ReSound

ReSound
AZURE™

耳あな形補聴器 AZ

取扱説明書

- □AZ 10
- □AZ 10-P
- □AZ 10-B
- □AZ 10-BP
- □AZ 20
- □AZ 20-P
- □AZ 30
- □AZ 30-D
- □AZ 30-P
- □AZ 30-DP
- □AZ 40
- □AZ 40-D
- □AZ 40-P
- □AZ 40-DP
- □AZ 50
- □AZ 50-D
- □AZ 50-P
- □AZ 50-DP

製造販売元
ジーエヌリサウンドジャパン株式会社
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3
MMパークビル8F
0120-921-310（TEL）
0120-636-392（FAX）

認証番号 219AFBZX00036000

AZ 01 0902C-09022500

はじめに

管理医療機器
耳あな型補聴器

耳あな形補聴器　AZ

この度はジーエヌリサウンド補聴器をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

この取扱説明書では当補聴器の操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容を良く理解してから本文をお読みください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容および軽傷または物的損傷が発生する頻度が高い内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。

禁止	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

重　　傷：失明・ケガ・火傷・骨折・中毒など、後遺症が残ったり治療のための入院や長期の通院を必要とするものを示します。

軽　　傷：重傷に該当しないケガ・火傷などを示します。

物的損傷：家屋・家財ならびに人身以外の家畜やペットに関わる拡大損害を示します。

使 用 者：本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・友人など第三者・購入者から製品を譲渡された者などを含みます。

目次

1. お使いになる前に（使用上の注意） …… 1
2. 製品概要 …… 4
2-1. 付属品の確認 …… 4
2-2. 各部の名称と役割 …… 5
2-3. 指向性マイク（マイク2）について …… 11
3. 電池使用上の注意 …… 12
4. 電池の交換方法 …… 14
4-1. 電池を取り出す …… 14
4-2. 電池を入れる …… 14
4-3. 使用電池と電池寿命の目安 …… 16
4-4. 電池寿命お知らせ機能 …… 17
5. 基本的な使い方 …… 18
5-1. 電源の入れ方／切り方 …… 18
5-2. 補聴器の装着 …… 24
5-3. プログラム選択ボタンの使い方 …… 26
5-4. ボリュームの使い方 …… 28
5-5. 電話での使用 …… 29
5-6. テレコイル（オプション）について …… 29
6. 耳垢ガードの交換 …… 30
7. 日頃のお手入れ …… 32
8. 故障かな？と思ったら …… 34
9. アフターサービスについて …… 38
10. 性能表 …… 39
11. 音響諸特性 …… 43

1 お使いになる前に（使用上の注意）

補聴器はきこえを助ける医療機器です。ここに示した警告や注意事項は補聴器を正しく使っていただき、装用者ご本人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。以下の項目をお読みになり、取扱いにご注意ください。

⚠警告

（1）お子様が触れないようご注意ください。

飲み込むと窒息の危険を伴う小さなパーツを含んでいるので、幼児の手に触れさせないようお願いします。

⚠注意

（2）衝撃・熱を避けてください。

補聴器に強い衝撃をあたえたり、落としたりしないでください。また、直射日光の強いところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの上面など、高温となる場所での使用・放置はしないでください。

（3）補聴器はいつも清潔にしておいてください。

就寝時には必ず補聴器を外してお手入れをしてください。

（4）適切な音量でご使用ください。

必要以上に大きな音を長時間聴取すると、聴力低下を招く場合があります。

（5）補聴器はお使いになる方のきこえ具合に合うように調整する必要があります。

この補聴器は、販売店でお使いになる方のきこえ具合に合わせて調整してもらってから装用してください。

(6) 補聴器を装用しても良く聞き取れない音もあります。
小さすぎる音、遠くの音や周囲の雑音が大きい環境下での音声は十分に聞き取れないこともあります。このような場合は音源に近づくか、またはお買い求めの販売店にご相談ください。

(7) ハウリング（ピーピー音）にご注意ください。
シェルがきちんと収まっていない場合や、抜けかけて隙間ができた場合などには特にハウリングが起こりやすく、装用者に不快感を与えるばかりでなく、周囲の人にも迷惑をかけることになります。ご自分でハウリング音を確認できない場合は、ご家族など周囲の人にもきいてもらい、補聴器を正しく入れ直してください。

(8) 補聴器を分解したり、ご自分で修理･改造等を絶対にしないでください。

(9) 補聴器を装用して炎症が生じたら・・・
この補聴器の皮膚に接する部分には、かぶれや炎症等を起こしにくい材料を使用していますが、装用者の体質によっては、まれにかぶれや湿疹等を生じることがあります。このようなときは、ただちに補聴器の装用を中止し、医師へご相談ください。

(10) 低周波治療器・電磁（IH）調理器などによって補聴器に雑音が発生することがあります。

禁止

(11) 補聴器を水に濡らさないでください。
補聴器を装用したまま泳いだり、お風呂に入ったり、洗顔しないでください。

(12) 補聴器を他人に貸さないでください。
補聴器は本人以外絶対ご使用にならないでください。他の人がこの補聴器を装用しても音量や音質が合わずきこえにくいばかりでなく、耳を痛める場合があります。

(13) 補聴器は乾燥した状態で保管してください。
補聴器が、湿気の多いところや汗などにさらされていた場合、柔らかい布かティッシュペーパー等で湿気や油分をきれいに拭き取ってください。補聴器を乾燥させる目的で、ヘアドライヤーや電子レンジ等を絶対に使わないでください。

(14) 古い電池を使わないでください。

(15) 補聴器を長時間使わないときは、電池を本体から外してください。
使い切った電池を補聴器に入れたままにすると、漏液する可能性があり、故障の原因になります。

(16) 病院内の検査機器にご注意ください。
MRI や CT スキャナーなどの検査は補聴器に損傷をあたえる可能性がありますので、同種の検査中は補聴器の装用をおやめください。